



ほなみ

山形市立金井小学校
学校だより 第11号
R2. 2. 25 発行
校長：佐藤 昌彦
児童数 832名
(2月1日現在)

地域に学ぶ☆生活に学ぶ 私たちにできることは？

先日、授業参観で『総合的な学習の時間(総合)』の授業を見られた樋口 PTA 会長さんが「総合ってどんな学習なのか、いろいろ調べてみました。私たちの時代には、無かったですからね。」とお話ししてくださいました。『総合』とは、「自分(たち)で課題を設定し、自分たちで調べ、考え、判断し、解決していく学習」です。子どもたちは、机上の学びに閉じず教室を飛び出し、実際の生活や社会の中で、願いの実現や課題の解決に取り組んでいきます。本校のいくつかの取組を紹介したいと思います。

ある学級では、道徳の時間に食品生産者の思いと日本人の食事の実態をつないでみたとき、「食品・ロス」という言葉に出会いました。このことが気になった子どもたちは、給食の残量調査や、飲食店への聴き取りなど、約半年追究を続けました。そして、自分たちの考えを発信するために、まとめのパンフレットなどを作り、コミュニティセンターやスーパーなどに置いてもらっています。



コミュニティセンターで、地域の方へプレゼンテーション



ケアについて学んだり、お手伝いしたりしたデイケアセンター訪問

また、他のクラスでは、「福祉」をテーマに地域のお年寄りを支えたり、元気づけたりするために、自分たちにできることに挑戦しようという取組を進めています。具体的には、直接介護を必要とするお年寄りを訪問し、話をしたりゲームをして元気づけたり、お世話の仕方を学んできたりしました。お年寄りは、生活の中でどんな困り事を抱えているのかについて聴き取りをし、お手伝いプランを立てています。毎年雪かきに困っているという話を聞いた子は「雪が降ったら、直ぐに雪かきに行く」と決め、雪が降るのを待ち構えています。

この他にも、金井地区の魅力探究・学校生活の改善・衣食住の改良などからテーマを見つけたり、福祉・国際・環境といった社会問題を自分のこととして考えたりするなど、子どもたちの興味関心を活かしながら様々な取組が進められています。

このように『総合』では、自分たちで解決や達成への見通しを立て、これまでの経験や学んだことを働かせ、試行錯誤しながら学ぶことが基本となります。こうした実践的な活動を通して主体的・創造的・協同的な態度を身につけ、よりよく課題を解いていく力や自分の生き方を考える力を高めていくこととなります。

たてわり班の活動 頑張っています！

1年生から6年生まで8人程度の班をつくり、年間を通して様々な活動に取り組んできた『たてわり班活動』。5、6年生は、主体的に行動したり、リーダーシップを発揮したり、下の学年への思いやりをもって活動してきました。下の学年の子どもたちは、先輩の姿を見て、自分が6年生にになったらどんなリーダーになりたいか、あこがれや具体的なイメージをもつことができました。

今年度は、たてわり班給食やロング昼休みの自主交流など、新たな取組にも挑戦しました。そのたてわり班活動もしめくくりの時期です。これまで、中心になってくれた6年生に、みんなで感謝のお手紙を書いています。



6/27 顔合わせの会

どんなメンバーなのか、ドキドキ。仲良しの班になれますようにと思いました。



9/11 たてわり班給食

一緒に楽しく給食を食べたら、前より仲良くなったような気がします。



9/19.24 大縄集会

1回でも多く跳べるように、高学年は、下の学年に優しく教えてあげました。

11/21 12/7.16 読み聞かせ
読み聞かせで、みんなが笑顔になれました。練習して良かったと思います。

ロング昼休みの自主交流

集合場所も時間も活動も、全部自分たちで決めて遊ぶ100%自主活動です。



2/27 6年生を送る会

(感謝の手紙)

1年間、リーダーとして班をまとめてくれた6年生に感謝の気持ちを伝えます。

【3月の学校行事・PTA活動・地域行事】

- 3月 9日(月) 学友会入会式
- ※16日(月) 中学校卒業式
- 17日(火) 修了式・卒業式会場準備
- 18日(水) 第120回 卒業証書授与式
- 26日(木) お別れ会
- ※ 4月7日(火) 始業式
- ※ 4月8日(水) 入学式

※子どもたちは、3月19日(木)～4月6日(月)まで春休みとなります。

